

平成28年度版

NEW CROWN

学習活動の重点化等に資する 年間指導計画参考資料

【中学1年】

この資料は、生徒の学びの保障を目的に、教科書の内容から「学校の授業で取り上げることが必要であると考えられる教材・学習活動」と「学校の授業以外の場での学習が可能であると考えられる教材・学習活動」とに区別して、学習活動の重点化の観点から単元ごとの配当時数、主な学習活動などをご提案するものです。地域や学校の状況に応じてご活用ください。

また、以下に示す重点化の考え方によらず、次年度以降を見通した教育課程を編成することも考えられます（以下の指導計画に沿って指導を行い、年度末段階で指導できなかった内容を次学年に移す）。

三省堂

令和2年6月版

指導内容一覧 1年

月	箇所		この課のねらい	●題材【領域】と題材のねらい ◆場面 ▲はたらき	言語材料(1) 文構造・文法事項 (☆サブ) / 表現	言語材料(2) 語彙・音声	言語活動					担当 時間		
	レッスン	タイトル					パート	L	S	R	W		活動の内容	
4	Get Ready	(1～5)	●小学校で育まれたコミュニケーション能力の素地を確認する。	◆自己紹介など [人間・社会]	—	【GR2】 スポーツ, 食べ物・飲み物, 果物・野菜, 動物 【GR4】 身の回りのものなど		●	●	●	●	6	学校の授業以外の場での学習が可能で あると考えられる教材・学習活動	
	L1	I Am Tanaka Kumi	●関心・意欲・態度：あいさつの仕方を知る。 ●言語・文化：I am ～./ You are ～. の表現を理解し、使うことができる。 ●聞くこと・話すこと・読むこと・書くこと：自己紹介をしたり、気持ちや状態を伝えたりすることができる。	●あいさつ・自己紹介 [人間・社会] ・名前や出身地など自己のアイデンティティに関心を高める。 ・あいさつの仕方を知る。 ・自己紹介の仕方について考える。	【GET】 Part 1: be 動詞 am (肯定文) Part 2: be 動詞 am, are (肯定文, 疑問文・応答文) Part 3: be 動詞 am, are (否定文), ☆形容詞 (叙述用法)	—	GET	●	●	●	●	3		
5	W&S1	数字	音声に注意しながら、数字を表す語を身につける。	—	—	数字		●	●			1	学校の授業以外の場での学習が可能で あると考えられる教材・学習活動	
	LT1	ごめんなさい	あやまる会話をすることができる。	◆日常生活 ▲あやまる・相手の状態を確認する・あい I'm sorry. さつをする	—	—		●	●			1		
	L2	My School	●関心・意欲・態度：人やものの紹介の仕方を知る。 ●言語・文化：This/That is ～./ What is this? / She/ He is ～. などの表現を理解し、使うことができる。 ●聞くこと・話すこと・読むこと・書くこと：人や身近なものについて説明することができる。	●学校案内 [人間・社会/自然・伝統文化] ・自分以外の人やものについて関心を高める。 ・他人やものについての紹介の仕方を知る。 ・人やものの紹介の仕方について考える。	【GET】 Part 1: be 動詞 is (肯定文, 疑問文・応答文, 否定文) this / that Part 2: What is ～?, ☆形容詞 (限定用法) Part 3: he / she	—	GET	●	●	●	●	3		
	W&S2	曜日と教科	音声に注意しながら、曜日や教科を表す語を身につける。	—	—	曜日と教科		●	●			1		
	LT2	今、何時?	時刻をたずねたり、時刻を説明したりする会話をするることができる。	◆家庭生活 ▲時刻をたずねる・説明する・あいさつを What time is it? する	—	—	—		●	●				1
	L3	I Like Soccer	●関心・意欲・態度：好きなものの紹介の仕方を知る。 ●言語・文化：I play ～./ Do you ～? などの表現を理解し、使うことができる。 ●聞くこと・話すこと・読むこと・書くこと：好きなものや好きなことについて説明することができる。	●好きなこと [人間] ・自分が好きなものをあらためて認識する。 ・自分が好きなものについての紹介の仕方を知る。 ・自分が好きなものについて誇りを持つ。	【GET】 Part 1: 一般動詞 (肯定文) Part 2: 一般動詞 (疑問文・応答文, 否定文) Part 3: What (名詞) do you ～?	—	GET	●	●	●	●	3		
W&S3	1日の生活	音声に注意しながら、1日の生活を表す動詞句を身につける。	—	—	1日の生活を表すことば		●	●				1		

学校の授業以外の場での学習が可能で
あると考えられる教材・学習活動

指導内容一覧 1年

月	箇所		この課のねらい	●題材〔領域〕と題材のねらい ◆場面 ▲はたらき	言語材料 (1)	言語材料 (2)	言語活動					配当 時間	
	レッスン	タイトル			文構造・文法事項 (☆サブ) / 表現	語彙・音声	パート	L	S	R	W		活動の内容
6	LT3	どこに ありま すか	場所をたずねたり、説明したりする会話をするこ とができる。	◆日常生活 ▲場所をたずねる・説明する・呼びかける・ 聞き直す・お礼を言う	Where is ~?	—		●	●			【読む】— 【聞く】— 【話す】Where is ~?で場所をたずねたり、 underなどで場所を説明したりする会話をする。 【書く】—	1
	文法の まとめ	(L1～ L3)	L1～L3の文構造・文法事項の整理	—	(L1～L3の文構造・文法 事項)	—						—	1
	P1	自己紹 介をし よう	自己紹介の文を書き、短いスピーチをすることができ る。	◆自己紹介	—	—	—	●	●	●	●	【読む】— 【聞く】— 【話す】聞き手に効果的に伝わるように、自己紹 介のスピーチをする。 【書く】自分らしさが伝わる自己紹介のスピーチ 原稿を書く。	2
	発音と つづり	(Phonics)	アルファベットの文字と発音を身につける。	—	—	—	—	●	●			—	1
	L4	Field Trip	●関心・意欲・態度：自然環境について関心を高める。 ●言語・文化：複数形や数のたずね方、命令文を理解し、 使うことができる。 ●聞くこと・話すこと・読むこと・書くこと：複数のもの について説明することができる。	●校外学習 [自然・共生] ・身近な環境問題について関心を高める。 ・身近な環境保全の仕方について知る。 ・自然を大切にしたい気持ちを持つ。	【GET】 Part 1: 複数形, ☆ some (肯定文) Part 2: How many ~?, ☆ any (否定文) Part 3: 命令文 (肯定文, 否定文), ☆ Let's ~.	【Word Bank】 Part 1: 身近なもの Part 2: 動物 Part 3: 体	GET	●	●	●	●	【読む】 複数のものについての対話文を読んで、 その内容を読み取る。 命令文を読んで応答する。 【聞く】 複数のものについての会話を聞いて、そ の内容を聞きとる。 命令文を聞いて応答する。 【話す】 複数のものについて説明したり、たずね たりする会話をする。 命令する文を話す。 【書く】 複数のものについて説明したり、たずね たりする文を書く。 命令する文を書く。	6
													【Sounds】 母音字
7	W&S4	季節と 月	●音声に注意しながら、月や季節を表す語を身につける。	—	—	季節と月		●	●			【読む】— 【聞く】— 【話す】季節や月を表す語を使って、季節の行事 についてたずねたり説明したりする。 【書く】—	1
	LL1	店の音 声案内	店の音声案内を聞いて、自分に必要な情報を聞き取るこ とができる。	◆電話 (音声案内)	—	【Sounds】 文強勢		●				【読む】— 【聞く】店の音声案内を聞いて、自分に必要な情 報を聞き取る。 【話す】— 【書く】—	1
	LT4	買い物 をしよ う	値段をたずねたり、説明したりする会話をするこ とができる。	◆買い物 ▲質問する・説明する	How much ~?	—		●	●			【読む】— 【聞く】— 【話す】How much ~?で値段をたずねたり、 It's ~. で値段を説明したりする会話をする。 【書く】—	1
9	L5	Our New Friend	●関心・意欲・態度：クラスメートについて関心を高め る。 ●言語・文化：人や場所についてのたずね方と him / her の用法を理解し、使うことができる。 ●聞くこと・話すこと・読むこと・書くこと：友達と質 問をし合うことができる。	●新しいクラスメート [人間・社会] ・クラスメートについて関心を高める。 ・他人にさまざまな質問をする仕方を知る。 ・新しく仲間に加わる人を受け入れること について考える。	【GET】 Part 1: Who is ~? Part 2: him / her Part 3: When / Where do you ~?	【Word Bank】 Part 1: 家族 Part 2: 目的語で 使われる代名詞 Part 3: 序数	GET	●	●	●	●	6	
												【Sounds】 短母音と silent "e"	●
	W&S5	色と大 きさ	音声に注意しながら、色と大きさや長さを表す語を身に つける。	—	—	色と大きさを表す ことば		●	●			【読む】— 【聞く】— 【話す】色と大きさや長さを表す語を使って、好 きな色を説明したり、たずねたり、あるもの の大きさや長さについての会話をする。 【書く】—	1

学校の授業以外の場での学習が可能で
あると考えられる教材・学習活動

◆ pp.44-45の文法のまとめは、解説を参照しな
がら、Lesson 1, 2, 3の既習事項を振り返る。
[1時間]

◆ p.56の文法のまとめは、解説を参照しながら、
Lesson 4の既習事項を振り返る。
◆ p.56のSoundsは、授業で扱う必要がある。
[1時間]

◆ p.66の文法のまとめは、解説を参照しながら、
Lesson 5の既習事項を振り返る。
◆ p.66のSoundsは、授業で扱う必要がある。
[1時間]

指導内容一覧 1年

月	箇所		この課のねらい	●題材〔領域〕と題材のねらい ◆場面 ▲はたらき	言語材料 (1) 文構造・文法事項 (☆サブ) / 表現	言語材料 (2) 語彙・音声	言語活動					配当 時間	
	レッスン	タイトル					パート	L	S	R	W		活動の内容
9	LL2	先生へのインタビュー	先生へのインタビューを聞いて、自分に必要な情報を聞き取ることができる。	◆インタビュー	—	—	●					1	
	LT5	これだけの？	持ち主をたずねたり、説明したりする会話をするができる。	◆学校生活 ▲持ち主をたずねる・説明する・お礼を言う	Whose ~ is this?	—		●	●			1	
10	L6	My Family	●関心・意欲・態度：イギリスの文化について知る。 ●言語・文化：3人称単数現在形を理解し、使うことができる。 ●聞くこと・話すこと・読むこと・書くこと：質問をして、わかったことについて伝えることができる。	●イギリスの文化 [異文化] ・イギリスについて関心を高める。 ・他人やものについての紹介の仕方を知る。 ・イギリスの文化について知る。	【GET】 Part 1: 3人称単数現在形 (肯定文) Part 2: 3人称単数現在形 (疑問文・応答文) Part 3: 3人称単数現在形 (否定文) Review: 人称代名詞, 名詞	【Word Bank】 Part 1: 1日の生活 Part 2: 音楽・スポーツ Part 3: 場所・時間	GET	●	●	●	●	●	6 1
	W&S6	いろいろな場所	音声に注意しながら、いろいろな場所を表す語を身につける。	—	—	場所を表すことば		●	●			1	
	LL3	先生からのお知らせ	先生からのお知らせを聞いて、自分に必要な情報を聞き取ることができる。	◆学校生活	—	—	【Sounds】 音声変化 (同化)		●				1
	LT6	お昼ごはんを食べよう	人に好みをたずねる会話をするができる。	◆食事 ▲好みをたずねる・同じ質問を相手に返す	Which ~, A or B?	—	—		●	●			1
	P2	友達にインタビューをしよう	友達に好きなものや持ち物などについてインタビューをし、簡単な紹介文を書くことができる。	◆他者紹介	—	—	—		●	●	●		2
11	FS1	英和辞書を引いてみよう	—	—	—	—						1	
	L7	Sports for Everyone	●関心・意欲・態度：いろいろなスポーツについて関心を高める。 ●言語・文化：助動詞 can を理解し、使うことができる。 ●読むこと (USE Read)：スポーツ紹介の説明文を読むことができる。 ●話すこと (USE Speak 会話)：質問をしたり相づちをうったりして、会話を続けることができる。	●いろいろなスポーツ [人間・社会] ・いろいろなスポーツについて関心を高める。 ・障がい者向けのスポーツについて知る。 ・健常者と障がい者との共生について考える。	【GET】 Part 1: 助動詞 can (肯定文) Part 2: 助動詞 can (疑問文・応答文, 否定文)	【Word Bank】 Part 1, 2: いろいろな動作	GET	●	●	●	●	4	
						USE Read			●		2		
						USE Speak		●			1		
		【Sounds】 子音字		●	●				1				
LL4	テレビ番組	テレビ番組を聞いて、話し手が伝えたいことを聞き取ることができる。	◆テレビ番組	—	—	【Sounds】 機能語		●			1		

学校の授業以外の場での学習が可能であると考えられる教材・学習活動

◆ p.76の文法のとめは、解説を参照しながら、Lesson 6の既習事項を振り返る。
◆ p.77のReviewは、解説を参照しながら、既習事項を振り返る。

◆ p.76のSoundsは、授業で扱う必要がある。
[1時間]

◆ p.86の「英和辞書をひいてみよう」は、解説を参照しながら、英語の学び方を知る。
[1時間]

◆ p.96の文法のとめは、解説を参照しながら、Lesson 7の既習事項を振り返る。
◆ p.96のSoundsは、授業で扱う必要がある。

[1時間]

指導内容一覧 1年

月	箇所		この課のねらい	●題材〔領域〕と題材のねらい ◆場面 ▲はたらき	言語材料 (1) 文構造・文法事項 (☆サブ) / 表現	言語材料 (2) 語彙・音声	言語活動					配当 時間					
	レッスン	タイトル					パート	L	S	R	W		活動の内容				
12	LT7	電話をしよう	人に何かを依頼する電話での会話をする事ができる。	◆電話での応答 ▲依頼する・承諾する・断る	Can you ~ ?	—						●●	【読む】— 【聞く】— 【話す】Can you ~ ?で「~してくれませんか」と人に何かを依頼する会話をする。 【書く】—	1			
	L8	School Life in the USA	●関心・意欲・態度：外国の中学校生活を知る。 ●言語・文化：現在進行形を理解し、使うことができる。 ●読むこと (USE Read)：アメリカの中学校生活についての説明文を読むことができる。 ●話すこと (USE Speak 発表)：スリーヒントクイズを作って、出し合うことができる。	●外国の中学校生活 [学び] ・外国の中学校生活について関心を高める。 ・アメリカの中学生の学校生活について知る。 ・アメリカの学校と自分の学校とを比較する観点を持つ。	【GET】 Part 1: 現在進行形 (肯定文) Part 2: 現在進行形 (疑問文・応答文, 否定文), ☆ What is ... ~ ing?	【Word Bank】 Part 1, 2: いろいろな動作	GET	●●●●						【読む】 メールを読んで、そこに書かれている事実を読み取る。 【聞く】— 【話す】 聞き手にわかりやすいように、スリーヒントクイズを出す。 【書く】—	4		
							USE Read		●								1
							USE Speak		●								1
					【Sounds】 子音字				●●					1			
1	LL5	ナディムからのビデオレター	友達からのビデオレターを聞いて、話の全体的な内容を聞き取ることができる。	◆ビデオレター	—	—						●	【読む】— 【聞く】 友達からのビデオレターを聞いて、話の全体的な内容を聞き取る。 【話す】— 【書く】—	1			
	LT8	公園に行こう	交通手段をたずねたり、説明したりする会話をする事ができる。	◆旅行 ▲交通手段をたずねる・説明する・提案する	How can we go to ~ ?	—						●●	【読む】— 【聞く】— 【話す】 How can we go to ~ ?で交通手段をたずねたり、by ~で交通手段を説明したりする会話をする。 【書く】—	1			
2	L9	Four Seasons	●関心・意欲・態度：日本の身近な年中行事について関心を高める。 ●言語・文化：一般動詞の過去形を理解し、使うことができる。 ●読むこと (USE Read)：日本の年中行事についての物語文を読むことができる。 ●書くこと (USE Write)：学校生活についての記事を書くことができる。	●日本の身近な年中行事 [伝統文化] ・日本の身近な年中行事について関心を高める。 ・日本の年中行事について知る。 ・自分が経験した年中行事について考える。	【GET】 Part 1: 一般動詞の過去形 (肯定文) 規則動詞 Part 2: 一般動詞 (規則動詞) の過去形 (疑問文・応答文, 否定文), 不規則動詞	GET	●●●●							【読む】 ブログの記事を読んで、その概要を読み取る。 【聞く】— 【話す】— 【書く】 (時間の順を追って,) 学校生活についてのウェブサイトの記事を書く。	4		
						USE Read		●								2	
						USE Write			●							2	
					【Sounds】 過去形の活用語尾				●●					1			
2	LL6	英語で昔話	日本の昔話を聞いて、話の全体的な内容を聞き取ることができる。	◆ (読み聞かせ)	—	—						●	【読む】— 【聞く】 日本の昔話を聞いて、話の全体的な内容を聞き取る。 【話す】— 【書く】—	1			
	LT9	どうして好きなの?	理由をたずねたり、説明したりする会話をする事ができる。	◆音楽 ▲理由をたずねる・説明する・賛成する	Why ~ ?	—						●●	【読む】— 【聞く】— 【話す】 Why ~ ?で理由をたずねたり、Because ~で説明したりする会話をする。 【書く】—	1			
3	FS2	単語を覚えよう	—	—	—	—							—	1			
	P3	大切なものを紹介しよう	大切にしているものについての文を書き、簡単な Show & Tell で紹介することができる。	◆説明する・描写する・発表する	—	—						●●●	【読む】— 【聞く】— 【話す】 聞き手に効果的に伝わるように、大切にしているものを紹介する Show & Tell をする。 【書く】 自分が大切にしているものについて紹介する Show & Tell の原稿を書く。	2			
	LR	Alice and Humpty Dumpty	アリスの物語を、音声に注意して読むことができる。	●アリス [異文化] ・イギリスの文学について関心を高める。 ・英語のリズムを楽しむ。 ・ことばの面白さについて知る。	—	—							●	【読む】 文学作品の話のあらすじを読み取る。 【聞く】— 【話す】— 【書く】—	3		

合計 95 時間

学校の授業以外の場での学習が可能であると考えられる教材・学習活動	
◆ p.108の文法のまとめは、解説を参照しながら、Lesson 8の既習事項を振り返る。	
◆ p.108のSoundsは、授業で扱う必要がある。	[1 時間]
◆ p.120の文法のまとめは、解説を参照しながら、Lesson 9の既習事項を振り返る。	
◆ p.120のSoundsは、授業で扱う必要がある。	[1 時間]
◆ p.123の「単語を覚えよう」は、解説を参照しながら、英語の学び方を知る。	[1 時間]
◆ pp.126-128の本文は、新出語句の意味を調べ本文の概要を把握する。【本文訳は後日配布】	[3 時間]

[合計 12/95 時間]

※
年度末の学習内容が指導しきれない場合には、第1学年のLesson 9 (pp.111-119) の8時間分を次年度に送り、第2学年のLesson 1 (pp.6-9) の前に指導することも考えられる。